

一般 求人の方と庁内法務室の設置

横山 陽仁（至誠の絆）



Q 今後5年間の採用計画は。
A 6人増員する。

Q 大学卒業予定者で応募して欲しい学部は。

A 自律型プロフェッショナル職員を実現できれば、学部学科についての希望は無い。

Q 採用時に持っていない資格は。

A 保健師や保育教諭などは一般事務職とは別に募集区分を設けている。近年は専門的な知識が求められる土木建築についても特定の学部や民間の実務経験などの要件を設け、一般事務職とは別枠の募集をしている。

Q 法務室設置の考え方について。

A 採用1年目に実施する法務基礎研修を始め各種法務の研修機会を設け、法務能力の向上を図っている。

Q 判例の勉強会を総務部の中でやって欲しいが。

A 平成30年度から若手職員を対象に1年間政策法務検定に向けて、自



主的に勉強する機会を設けている。

Q 採用に当たって菊川市で育った子が戻ってきたら少しは特別な考えはないか。

A 特別扱いはいらないが、面接時に菊川市に対する強い思いが伝われば評価はされる。

一般 大規模地震災害時のトイレ対策は

倉部 光世（市民ネット）



大地震発災直後の課題は、水洗トイレは、基本使えなくなることであり備えと周知不足の解消をする必要がある。

Q 避難所の簡易トイレ、携帯トイレの備蓄状況は、すぐに使える状態か。

A 簡易トイレが備蓄を完了、携帯トイレ目標17万個に対し82%、仮設トイレ84台に対し79%。各避難所防災倉庫に備蓄している。

Q 避難所の屋外設置型仮設トイレの設置は何日かかるか。

A まず、協定先レンタル会社から供給を受け、4日目に国がプッシュ型の支援、8日目以降のプル型支援で要請していく。

Q 大規模地震の際「水洗トイレは使えなくなる、すぐ携帯トイレの設置が必要」と市民に浸透しているか。

A 避難所でも水洗トイレが使えない場合があることの周知が十分でない。個人宅でも携帯トイレの必要性を他の備蓄と併せて周知する必要がある。

Q 小中学校の災害時トイレ対策はどのようになっているか。

A プールの水で流す対応となっているが、浄化槽や配管の破損によりトイレが使えないこともあるため、携帯トイレや簡易トイレの備蓄を進めていく必要がある。

Q 公共下水道の使用可、不可の判断はどのくらい時間を要するか。

A 下水道主要施設の被害状況を把握する日数を2日程度と見込んでいる。

他に「中学校部活動の目指す姿は」について質問しました。

